



バイオマス利用に関連した様々な研究分野の取り組み

文部科学省特別経費 高知大学研究プロジェクト「海洋性藻類を中心とした地域バイオマスリファイナリーの実現に向けた新技術の創出」第8回講演会

平成30年11月8日(木) 14:00-17:50

朝倉キャンパス 理工学部2号館6F 第一会議室

-講演プログラム-

14:00 – 16:40

新保 輝幸 (高知大学 黒潮圏科学部門)

「総合的海洋管理とサンゴ礁保全：日本とフィリピンのフィールドから」

村松 久司 (高知大学 生命環境医学部門)

「ミナミアオノリのメタノール抽出物の 抗菌活性」

藤原 滋樹 (高知大学 理工学部)

「ホヤの有用遺伝子の探索と機能解析」

深田 陽久 (高知大学 農学部門)

「養殖魚用飼料への藻類の利用」

米村 俊昭 (高知大学 複合領域科学部門)

「藻類の育成に及ぼす金属イオンや金属複合体の役割の解明」

波多野 慎悟 (高知大学 複合領域科学部門)

「高分子ナノテンプレートの開発」

16:50-17:50

柳澤 和道 (高知大学 複合領域科学部門)

「バイオマスプロジェクト分担研究「バイオマス焼却灰の再資源化」と私の研究「水熱反応」」